



修了生の活躍事例

田中さん（電気設備工事科 [現：電気設備技術科]）



1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ（受講を決めた理由など）

私は前職で電気 CAD オペレータの仕事をしていました。そこでは電気工事に必要な施工図などを作成していました。手書き図面をそのまま CAD データにしたり、指示に基づき図面は作れますが、実際の電気工事の内容がわかっていなかったため、実際に施工するための施工図としては不十分な部分がありよく修正することがありました。どうすれば、ちゃんとした図面が書けるのだろうかと思い勉強してみたりしましたが忙しい仕事の合間で電気の知識を独学で学ぶのは難しく、転職をきっかけに一から電気を学びたいと思い受講を決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について（訓練の様子や感想など）

訓練では電気基礎理論の座学や工事実習など電気工事士・電気施工管理者の基礎的な勉強ができたと思います。

その中でも実習場にある高圧設備は就職後、キュービクル工事など高圧関係の仕事をしている時、学んでよかったと思うことがよくありました。また、訓練で学んだことは私の場合色んな場面で仕事に関係してくるのでなんとなくでも知っている、以前のポリテクセンター受講前の前職と比べ、仕事に向かう気持ちが全然違います。

3. 企業実習について（企業実習で学んだこと、良かったことなど）

企業実習で良かったことは、実習先のオフィス環境や仕事を体験させてもらえることです。私は就職第一希望だった会社がどんな会社なのか、すごく気になったので面接のときに企業実習をお願いしますとお伝えしました。快く企業実習を承諾して下さった、企業の方には「企業実習はお互いを知る上で企業にも訓練生の方にもいい制度ですね」とおっしゃっていただけました。

会社によって考え方は様々だと思いますが、私が行った企業実習先では新たに就職した人を受け入れその人にあった仕事の仕方を一緒に模索してくれる会社だと感じました。それが今の就職先です。仕事が難しい・しんどいと思うことはありますが企業実習を経てからの就職だったので、入社時にこの先大丈夫だろうかと不安になることはほとんどありませんでした。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

仕事をするうえで何かに興味があったり手に職をつけたい人は、迷わず受講をおすすめします。

就職先企業での活躍

田中さんの業務

電気設備施工図面を作成する業務を担当しています。

施工図を理解するために、現場代理人の方と打ち合わせをするだけでなく、実際の現場にも出ています。



採用者の声 専務取締役 藤田 智香 様

田中さんが現場を理解しながら成長していく速さに驚いています。建設業界で女性が活躍出来る良いモデルでもあります。

また、お母さんでもある彼女が限りある時間をどう調整し一緒に乗り越えていけるかを私達企業も良い機会をもらえたと思います。



不二電気工事株式会社（兵庫県尼崎市） <http://www.fews.co.jp/>

「お客様の働く場所を快適な空間に変えることで、お客様の事業の成長を実現したい」という思いとともに、電気工事をはじめとして様々なソリューションを提供しております。

不二電気工事には電気工事を行う職人さんはいません。実際に工事をまとめ上げる施工管理者のプロ集団です。現在 4 名のポリテクセンター卒業生が、第一線で活躍してくれています。

